

CINEMA×PIANO
IMPROVISATION

無声映画×ピアノ即興演奏

映像と音楽が一体となった総合芸術

世界三大喜劇王チャップリンの作品に対して即興で行う音楽伴奏は、効果音から人物の心情まで、全ての要素をピアノ一台で表現する。

■プロフィール及び作品解説 sonorium 共催シリーズ 2012



神崎えり Eri KOZAKI



神崎えり（作曲家・ピアニスト・即興演奏家）

国立音楽大学作曲学科を首席で卒業後、渡仏。2006年、パリ国立高等音楽院エクリチュール科の学位を最高位で取得。同年、同音楽院即興演奏科（improvisation au clavier）に、日本人として初めて合格し、2009年に優秀な成績で卒業する。在仏中より演奏・作曲活動を積極的に行っており、国内外の若手演奏家達への作品提供多数。また、即興演奏家・ピアニストとしてフランス、イタリア、日本、韓国、アメリカ合衆国において多くのコンサート、フェスティバル等に出演。近年はピアノ即興演奏による無声映画伴奏に力を入れており、定期的にコンサートを行い、好評を博している。これまでに無声映画伴奏ピアニストとして、“Paris Cinema”（フランス）、“Strade del Cinema”（イタリア）といった国際映画祭において招待演奏を行い、高い評価を得ている。また、無声映画伴奏国際コンクール“Concours Jeunes Musiciens Europeens”（イタリア）にて観客賞、トーキョーワンダーサイト主催のフェスティバルで奨励賞を受ける。現在は音楽教室の講師、バレーピアニストを務めながら、音楽活動を展開している。

webサイト <http://erikozaki.web.fc2.com/>



チャップリンの醜女の深情

（1914年 アメリカ作品 72分）

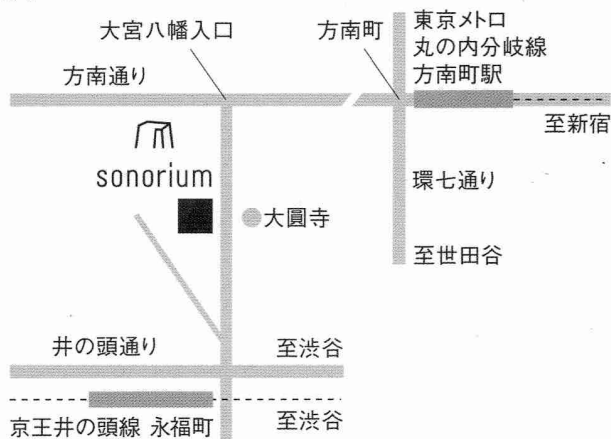
肥満&衝撃ご面相の大女優マリー・ドレスラー（1932年アカデミー女優賞）を相手に奔放なギャグをふりまき、抱腹絶倒のスラプスティック芸と鮮やかなパントマイムで爆笑させるチャップリン。肥満娘をだまして駆け落ち、酔わせて金を持ち逃げ、娘に莫大な遺産が転がり込むと早速結婚式を挙げ、上流社会のパーティーではドタバタの妙技。女性にとって絶対に許せないいかさま紳士を妙演する。コメディが1巻の時代に世界初、全6巻の大長編。～IVC 解説より～



協力/DVD販売元 株式会社アイ・ヴィー・シー
<http://www.ivc-tokyo.co.jp/>



MAP



sonorium

sonorium (ソノリウム)

東京都杉並区和泉3-53-16 TEL 03-6768-3000

<http://www.sonorium.jp> ✉ hall@sonorium.jp

京王井の頭線 永福町駅下車 徒歩7分

東京メトロ丸の内線 方南町駅下車 徒歩10分

お車でのご来場はご遠慮いただきますようお願いいたします。